

ページ・行	誤	正
p.289 下9～8行目	<p>・・・ただし、<u>0.3</u>を下回る場合には0.3とする。</p>	<p>・・・ただし、設計水平震度の標準値 K_{hc0} に地域別補正係数 C_z を乗じた値が <u>0.3</u> を下回る場合には、設計水平震度は0.3に構造物特性補正係数 C_s を乗じた値とする。また、設計水平震度が0.4に地域別補正係数 C_z を乗じた値を下回る場合には、設計水平震度は0.4に地域別補正係数 C_z を乗じた値とする。</p>
p.290 下9～8行目	<p>・・・ただし、<u>0.6</u>を下回る場合には0.6とする。</p>	<p>・・・ただし、設計水平震度の標準値 K_{hc0} に地域別補正係数 C_z を乗じた値が <u>0.6</u> を下回る場合には、設計水平震度は0.6に構造物特性補正係数 C_s を乗じた値とする。また、設計水平震度が0.4に地域別補正係数 C_z を乗じた値を下回る場合には、設計水平震度は0.4に地域別補正係数 C_z を乗じた値とする。</p>
p.562 10行目	<p><u>H</u>：沈砂許容限界における所定の最小粒子が・・・</p>	<p><u>h</u>：沈砂許容限界における所定の最小粒子が・・・</p>
p.562 14行目	<p>砂粒子の掃流限界流速は、<u>u_c</u> 次式を満足するようにする。</p>	<p>砂粒子の掃流限界流速 <u>u_c</u> は、次式を満足するようにする。</p>
p.562 16行目	<p>ここに、<u>u_c</u>：限界摩擦速度 (m/s)</p>	<p>ここに、<u>U_c</u>：限界摩擦速度 (m/s)</p>
p.563 12行目	<p>・・・、水の密度 ρ (<u>t/m^2</u>)、・・・</p>	<p>・・・、水の密度 ρ (<u>t/m^3</u>)、・・・</p>
p.563 14行目	<p>・・・、粒径 d_c の砂粒子の限界摩擦速度 <u>u_c</u> は、</p>	<p>・・・、粒径 d_c の砂粒子の限界摩擦速度 <u>U_c</u> は、</p>

ページ・行	誤	正
p.563 21行目	・・・。沈砂溝の幅 B 水深 h とは、・・・	・・・。沈砂溝の幅 B と水深 h とは、・・・
p.564 5行目	H ：沈積すべき最小粒子が沈積を完了する・・・	h ：沈積すべき最小粒子が沈積を完了する・・・
p.566 式 (20.9)	$h = 1.5^3 \sqrt{\frac{Q^2}{g(2B)^2}} - h_a$	$h = 1.5^3 \sqrt{\frac{Q^2}{gB^2}} - h_a$
p.566 式 (20.10)	$EL' = (WL + h_a) - 1.5^3 \sqrt{\frac{Q^2}{gB^2}}$	$EL' = (WL + h_a) - 1.5^3 \sqrt{\frac{Q^2}{g(2B)^2}}$
p.568 下1行目	・・・、 $H > h_2$ とする。	・・・、 $H > h_{c2}$ とする。